

原発事故関連放射性物質の受け入れに反対する請願

趣旨

東京電力福島第一原子力発電所の連続爆発、炉心溶融事故により、海も大気も大地も汚染され、これから被爆者が大量に出ることが予想されます。私たちの故郷は、幸い奥羽山脈によって守られ汚染が広がらずにあります。このような時に、関東圏から埋め立て処分のため運び込まれていた一般廃棄物の焼却飛灰からセシウムが検出された報道に大きなショックをうけたのであります。その後、中止しておりましたが国の基準8000ベクレル以下は埋め立て処分を再開するという市の態度に対し反対を表明します。原発事故の収束目途が立たず、汚染が今後広がらないと断言はできません。放射性物質を全国に拡散させるより、汚染されない地域を守り安心して暮らせる地域の確保が大事であります。私たちは、未来の子どもたちの健康を守るために、大館を放射能に汚染させないため以下のことを要請します。

要請事項

- 1、関東圏の放射性物質を含む一般廃棄物焼却灰を埋め立て処分しないことを求めます。
- 2、原発事故関連の放射性物質を含む汚泥、瓦礫等は大館駅はじめ市内を運行させないことを求めます。
- 3、情報公開を徹底し市民の知る権利を保障することを求めます。

賛同者

お名前	住所

放射能を拡散させない市民の会

電話 42-1800